

平成23年度政府開発援助ユネスコ活動費補助金「アジア・太平洋地域等における開発途上国の教育、科学又は文化の普及・発展のための交流・協力事業」

「モンゴルにおける持続可能な教員研修のためのICT教材開発と普及」 プロジェクト第2フェーズ：研修専門家研修(training of trainers)

「モンゴルにおける持続可能な教員研修のためのICT教材開発と普及」プロジェクト第2フェーズの一環として、教員研修専門家のための研修(Training of Trainers)が2011年6月27、7月1、2日にて首都ウランバートルにて実施された。研修には全国21県からの代表である教員研修専門家29名を中心に、モンゴル教育大学からのメンバーがコアとなっているVCD教材製作チーム、プロジェクトコーディネーター、モンゴル教育文化科学省代表、東京工業大学の大学院生らが参加した。

本研修では、プロジェクトの第2フェーズの活動報告が行われ、5教科(モンゴル語、コミュニケーション、人間と環境、音楽、保健体育)のVCD教材制作チームが、制作中のVCD教材の内容を紹介し、プレゼンテーションと試写を行った。また、そのVCD教材についてグループディスカッション、レビュー、それとともに教材の内容、構成、効果について専門家アンケートを実施し、修正・改善のための意見を収集した。評価内容は、9月に予定されている教員研修に反映される予定である。



図1 教材事例の紹介

研修ではまた、山口・高田研究室の博士課程学生モリゲンダライがインタラクティブ教材開発ツールおよび同ツールで作った授業用コンテンツの事例の紹介、アンケート調査を行った。そして、同じ研究室の修士課程学生矢野晶太郎の作ったマルチメディア教材制作ツールのプレゼンテーションとアンケート調査を実施した。

研修では、5教科のVCD教材を中心に理論構造、内容設計、利用方法等を含めた多視点からの議論や分析ができ、有用な意見交換となった。一部のVCD教材はまた試作の段階であったため、修正や改善への意見もあり、次に行われる教員トレーニングではより質の向上したVCD教材が期待される。



図2 アンケート回答の様子



図3 今後の計画の説明